

2020 9

まつえ社協だより

第129号

今月の誌面

- P2 ●赤い羽根共同募金
- 第72回松江市民余芸大会開催中止のお知らせ
- P3 ●令和2年度「くらサポ」受講生募集します
- 令和2年度 松江市総合事業訪問型サービスマスター養成研修受講生募集
- 令和2年度 介護の入門的研修受講生募集
- P4 ●こんにちは、地域包括支援センターです
- P5 ●新規連続企画「利用者の広場」
- P6 ●善意のご寄付ありがとうございました



法吉保育所年長きく組のみなさん

「ひとり一品運動」への協力に感謝

会長 加藤滋夫

先般当会ではコロナ禍で生活の苦しい方々を支援しようと、市民・住民・企業の皆様に声掛けをし「ひとり一品運動」を実施しました。お陰様で400件余りの方々から15,000品目以上の「一品」が集まりました。遠い方では、広島県や関西地方から郵送でも届けていただきました。また、手作りマスクを持参されたりと食料品だけでなく日常生活品もたくさん「一品」として支援をいただきました。お陰様で5月から6月にかけて、延べ500世帯の生活困窮の学生、ひとり親世帯の方々に提供する事が出来ました。皆様の温かいご支援とご協力に感謝申し上げます。

コロナは人と人との分断を進めます。この様な時だからこそ当会としては「地域のきずな」を大切にしたいと考えています。今後も2回目、3回目と支援を続けていきたいと思っております。引き続きの皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金



～じぶんの町を良くするしくみ。～

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします。

共同募金運動は、1947(昭和22)年に「国民たすけあい運動」として始まって以来、赤い羽根募金として広く認知されてきました。この間、市民のみなさんから寄せいただいた寄付金は、「じぶんのまちを良くするしくみ」として様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体等を、財政面で応援してきました。

その支援が、課題解決に向けた取り組みとして「じぶんの町を良くするしくみ」に繋がっています。特に現在のコロナ禍において、経済的に困窮する世帯が増えている状況の中、生活を支える取り組み「フードバンク」などの活動にも活用されています。

どうか今年も、赤い羽根共同募金へのご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

松江市共同募金委員会 会長 中島 秀夫

10月1日より、自治会町内会を通じて戸別募金のお願いをさせていただきます。共同募金の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願いいたします。なお共同募金は善意の募金です。募金を強制するものではありませんので、ご理解をよろしくお願いいたします。

新型コロナ感染下の 福祉活動応援全国キャンペーン

「ひとり親世帯物品」提供



「ドライブスルー形式」でひとり親世帯、留学生等の物品提供活動にも活用されました。

「八雲ゆう遊こいのぼり」



八雲町の世代間交流に繋がる活動にも活用されました。(R1撮影)

被災地のボランティア活動にも

災害時のボランティア活動への資金、資材、スタッフ等の支援にも活用されます。

第72回 松江市民余芸大会開催中止のお知らせ

12月に開催しております「歳末助け合い 松江市民余芸大会」について、今年度の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止と安全面の確保が困難なことから、中止といたします。

例年、その収益金を松江市共同募金委員会に贈呈し、地域福祉活動の推進に役立てていただいております。市民のみなさまには、現下の状況をご理解いただきますとともに、次年度以降もご協力賜りますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】 松江市ボランティアセンター 電話 (0852) 27-8388

令和2年度

「くらサポ」受講生募集します!

くらサポとは、自分の町を地域で支え合うステキな町にするためのボランティア活動の総称です。どうぞあなたの力を貸してください!

- ★日 時：令和2年9月29日(火) 9:30~15:15 (受付9:00~)
- ★会 場：松江市総合福祉センター4階教養室 (松江市千鳥町70番地)
- ★内 容：●ボランティアに関する豆知識 ●高齢者の心と身体の変化・特徴について
●知って役立つ! 介護サービス ●コミュニケーションのコツを学ぼう!
●地域のつながりづくり活動の紹介 などなど...
- ★対 象：松江市内在住で、地域の支えあい活動に興味があり、実践に必要な知識を学びたい方。
- ★定 員：先着30名 ★受講料：無料
- ★申込先：松江市社会福祉協議会 ボランティアセンター (☎27-8388)
- ★お願い：●受講にあたっては、発熱や咳など風邪の症状がある方は参加をご遠慮願います。●当日はマスクをご持参いただき着用をお願いします。●コロナウイルス感染症の状況により中止とする場合がございます。

申込締切
令和2年9月23日(水)

令和2年度

松江市総合事業訪問型サービス従事者養成研修 受講生募集!

令和2年/10月27日(火) 9:00~16:30

10月28日(水) 9:00~15:25

10月29日(木) 9:30~16:50

- 日程/全3日間
- 受付/8時30分~

※3日間の研修で、すべての受講が必要です。



- ★会 場：松江市総合福祉センター 4階教養室他 (松江市千鳥町70番地)
- ★内 容：本研修は、平成29年4月から始まった新しい総合事業における「訪問型サービスA(緩和された基準日によるサービス)」に従事する者が必要な知識と技能を習得することを目的に実施します。
- ★対 象：満18歳以上の松江市民で、訪問型サービスA(緩和された基準によるサービス)に従事することが予定される方、または当該事業への従事を希望する方。
(注意) 介護福祉士及び介護職員初任者研修・実務者研修の終了者は、本研修を受講する必要はありません。
- ★定 員：先着5名 ★受講料：無料 (500円程度の実費負担あり)
- ★受講申込先：松江市社会福祉協議会 ボランティアセンター (☎27-8388)
- ★お願い：●受講にあたっては、発熱や咳など風邪の症状がある方は参加をご遠慮願います。●当日はマスクをご持参いただき着用をお願いします。●コロナウイルス感染症の状況により中止とする場合がございます。

申込締切
令和2年10月19日(月)

令和2年度

介護の入門的研修 受講生募集!

令和2年/10月27日(火) 9:00~16:30

10月28日(水) 9:00~15:25

10月29日(木) 13:00~16:40

10月30日(金) 9:00~17:00

- 日程/全4日間
- 受付/8時30分~

※4日間の研修で、すべての受講が必要です。



- ★会 場：松江市総合福祉センター 4階教養室 (松江市千鳥町70番地)
- ★内 容：本研修は、介護人材のすそ野を広げ、福祉・介護サービス事業や地域活動を支える人材を育成することを目的として、日常に役立つ知識や介護職として必要な基本的な介護の知識や技術の実践的手法等を学ぶための研修です。
- ★対 象：松江市内在住の方で、介護に関心があり現在介護職として就業していない方。
またはこれから介護の職場に就職を希望する方
- ★定 員：先着10名 ★受講料：無料
- ★受講申込先：松江市社会福祉協議会 ボランティアセンター (☎27-8388)
- ★お願い：●受講にあたっては、発熱や咳など風邪の症状がある方は参加をご遠慮願います。●当日はマスクをご持参いただき着用をお願いします。●コロナウイルス感染症の状況により中止とする場合がございます。

申込締切
令和2年10月19日(月)

こんにちは、地域包括支援センターです

日常生活の中で、認知症ではないか気になることはありませんか？



※次のチェックリストで当てはまるものにチェックしてみてください。

認知症に早く気付くためのチェックリスト

(松江市認知症ガイドブックより)

- 物を失くすことが多くなり、いつも探し物をしている
- 財布や通帳など大事なものを失くすことがある
- 曜日や日付を何度も確認しないと忘れてしまう
- 料理の味が変わったと家族に言われた
- 同じ話を何度も繰り返したり、質問をする
- 今まで楽しめていた趣味などが楽しめなくなった
- 薬の飲み忘れや、飲んだのかどうかが分からなくなることがある
- イライラして怒りっぽくなった
- 一人であるのが不安になったり、外出するのがおっくうになる
- リモコンや洗濯機など電気製品がうまく使えない



チェックリストは、認知症を早期に発見するためのサインです。
 認知症は高齢者だけの病気ではありません。64歳までに発症した認知症は若年性認知症といいます。「もしかしたら自分も?」、「家族としてどう対応したらよいのか?」そんな不安を解消するために、包括も一緒に考えます!
 あてはまれば、早目にかかりつけ医や、お近くの相談窓口にご相談ください。



ほうかつさん

若年性認知症

認知症

相談窓口

しまね若年性認知症相談支援センター	☎0853-25-7033
松江市健康政策課	☎0852-55-5568
しまね認知症コールセンター	☎0853-22-4105
最寄りの地域包括支援センター	下記に記載

センター名	連絡先	担当地区(公民館区)
松東地域包括支援センター 松東サテライト	☎24-1810 ☎72-9355	朝酌、川津、本庄、持田、島根 美保関、八束
中央地域包括支援センター	☎24-6878	城北、城西、城東、白潟、朝日、雑賀
松北地域包括支援センター	☎82-3160	法吉、生馬、古江、秋鹿、大野、鹿島
松南第1地域包括支援センター	☎60-0783	津田、大庭、古志原
松南第2地域包括支援センター	☎52-9570	竹矢、八雲、東出雲
湖南地域包括支援センター 湖南サテライト	☎24-1830 ☎66-9355	乃木、忌部、玉湯、宍道

新規連続企画「利用者の広場」

～社協にご相談いただいた利用者のみなさまの声ををご紹介します。～

第1回

就労準備支援事業利用者(Aさん50代、男性)
「考えてばかりでなく、何かを始めることが大事です」

Q1. 「社協で相談しようと思ったこと、きっかけになったことは何ですか」

A. 「私は母と二人暮らしです。県外で働いていたのですが、両親の勤めもあり松江に戻ってきました。帰省後アルバイトをしましたが、いつのまにか自宅にいることが多くなりました。それ以来、20年くらい、仕事のブランクがありました。父が亡くなったことで働かないといけないなと思っていましたがどうしてよいか分かりませんでした。そんな時に母のケアマネージャーから『くらし相談支援センター』の紹介をしてもらいました。」

Q2. 「相談してみてどうでしたか」

A. 「はじめは雲をつかむような感じでした。相談しても何になるのかなと思っていました。働くことがピンと来ていませんでした。就労準備講座の参加や職場体験をしてみて、『自分でも働けるんだな』と思うようになりました。今は就職して1年以上になります。仕事を始めたことで人と知り合い、視野が広がった気がします。自分で心の壁を作っていたように思います。」

Q3. 「同じ悩みや生きづらさを抱えている方にメッセージをお願いします」

A. 「今も悩みながら仕事をしています。働いてみて、良かったこともあります。頭で考えることばかりでなく、行動してみることで自分が変わるきっかけになると思います。」

Q4. 「ご家族から一言、お願いします」

A. 「いつもお世話になっています。立ち直った息子の姿が見られて、うれしく思っています。優しい気遣いもしてくれるようになりました。ありがとうございます。」

最後に担当相談支援員から一言・・・「長く無就労の方にとって就労準備講座や職場体験が就労に向けての良いステップになると教えていただきました。また、『頭の中で色々と考えてばかりだった』、『自分で壁を作っていた』と自分を振り返っておられ、相談支援員として相談者の気持ちを受け止めることや場面場面で背中を押すことも大事なんだと思いました。自分のことをしっかりと話され、また同じ悩みの方にメッセージを語っていただいたAさんを頼もしく感じられました。インタビューを受けてくださり、ありがとうございました。」

就労準備支援事業とは・・・「仕事ブランク(働いていない期間)がある」「どんな仕事に就いてよいか分からない」「働いた経験が少ない」「社会との関わりに不安がある」など、すぐに就労が難しい方に、就労に向けた支援を行っています。「個別面談」や「就労準備講座」「職場体験」「ハローワークを利用した就労支援」を行っています。

「就労準備講座」のご案内

内容

体操教室、パステルアート、料理教室、コミュニケーション講座、
ビジネスマナー講座、職場体験、体験報告会

令和2年度 第2回目は9月2日から10月14日まで開催します。
途中からでも参加できますので、お気軽にお問い合わせください。

ご相談
お問い合わせ

松江市くらし相談支援センター

☎60-7575 FAX60-7576 メール kurashi@shakyou-matsue.jp



善意のご寄付ありがとうございました

善意のご寄付は、松江市社会福祉協議会篤志寄付金配分委員会で協議の上、
社会福祉団体等への補助金及び社会福祉事業へ配分いたします。
(ご寄付をいただいた方のお名前については、ご本人の了承のもとに掲載しています。順不同敬称略)
令和2年5月21日～令和2年7月20日受付分

[香典・玉串料返し等寄付金]	故)倉橋 延子	内田 静代	与倉 誠	野津 透
野津 正志	原 隆志	春木 透	秋田 秀幸	森井 聡
三島 一夫	富山 哲夫	長谷川 貞雄	見崎 正歳	河野 良司
小池 晃弘	藤井 建二	永瀬 浩一	藏本 達也	河本 芳邦
野津 浩一	舟木 郁範	伊藤 まり子	宮廻 俊美	立石 すみ枝
伊藤 武義	長岡 伸一	永瀬 勇吉	久野 英二	石山 慎一
山本 二三子	中倉 康夫	松本 みゆき	吉岡 良治	石倉 和彦
野内 典子	故)中島 乙松	米田 靖幸	廣江 桂子	大谷 進一
橋本 真治	吉岡 宏子	園山 行枝	荻田 栄	喜多 光彦
景山 亮平	原 正幸	坂本 良則	西山 和男	成瀬 津美
杉原 瑩子	小林 慈治	渡部 敏彦	多川 京子	匿名 3件
吉藤 邦宏	藤井 潔	村山 清春	北村 米子
森口 修治	永江 春美	椋本 奈美子	廣江 健太	香典・玉串料返し等寄付金
松村 律	粟辻 宣子	梶 幹典	宮本 直美	計 136件
三成 直子	宮廻 茂雄	柏木 浩	山根 強	計 3,357,000円
安達 敏明	足立 洋介	松本 剛	舩岡 洋一	
柴田 吉子	多久和 静子	光田 浩己	伊藤 美幸	【一般寄付金】
中谷 三朗	松尾 紀美子	渡部 武司	森脇 淳年	新宮 一
金坂 品子	松本 太一	岡田 義治	野尻 享子	マイカル ジョンソン
高橋 美行	尾原 弘子	兼折 勇	金坂 誠	太田 康二
松本 元次	吉田 稔	小谷 典子	安達 文紀	松江地区更生 保護女性会
余村 美弥子	伊中 均	須山 和夫	大西 諭吉	匿名 8件
林 則子	山田 啓子	柳浦 啓子	稲田 月子
川西 俊雄	廣江 種夫	白石 孝夫	野津 隆幸	一般寄付金
菅井 修	和田 耕作	岩崎 花枝	作野 二三	計 12件
石橋 幸満	佐々木 正美	荒川 静夫	立脇 勲	計 1,828,000円
山本 哲男	金森 千代子	福島 光春	玉木 剛	
小沢 佳子	小野 幸一	松尾 幸治	赤木 保子	
土江 武志	山本 辰郎	高倉 政浩	野津 真一	
松本 剛一	角 宣徳	青山 美喜雄	上山 千広	
金津 礼子	勝部 洋子	菅田 英樹	野津 泰範	

ご寄付は、松江市社会福祉協議会本所、支所、地区社会福祉協議会で受付しております。

発行編集

松江市社会福祉協議会

松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター内 E-mailアドレス shakyo-m@web-sanin.co.jp
TEL(0852)21-5773 FAX(0852)21-5377 ホームページアドレス http://www.shakyou-matsue.jp

※点字版・音声版の社協だよりを希望される方は総務課までお問い合わせ下さい ☎21-5773
社協だよりの発行は共同募金助成金の一部を活用しています。